算数オンライン塾 5 月 12 日の問題　解説

５と３の最小公倍数は 15 ですから、1～14 までを１つのグループとして考えます。
すると最初の４つは 2、6、9、13 で合計が 30 になり、その次はすべて 15 ずつ大きくなるので、30＋15×4＝90 となります。
最後は 20 番目になるので、30＋15×19×4＝1170
合計は（30＋1170）×20÷2＝12000
数は 4×20＝80 個あるので、12000÷80＝150

（答え）150